

地方議会活性化シンポジウム 2024 開催要領

1 開催趣旨

全国的に人口減少と高齢化が進行し、地方公共団体の経営資源がますます制約される中で、地域の多様な民意を集約し、広い見地から個々の住民の利害や立場の違いを包摂する地域社会のあり方を議論する議会の役割がより重要となる。議会が役割を果たしていくためにも、多様な人材が参画し、住民に開かれた議会を実現していくことが必要である。

このような中で、総務省は、国民の議会や議員活動への関心を高め、多様な人材の参画を促進するための各議会における先進的な取組の紹介等を通じ、今後の議会づくりを考える「地方議会活性化シンポジウム」を平成25年度から毎年開催している。

今年度の本シンポジウムは、地方議会の位置付けの明確化等を実現した令和5年地方自治法改正を契機に各議会において主権者教育の取組みが進められていること、また、子育て・介護等と議員活動との両立支援や障害当事者議員への合理的配慮の観点から議会の一層の取組を求める声が寄せられていること等を踏まえ、これらをテーマとしたパネルディスカッションを開催する。

2 日時

令和6年11月29日（金）14：00～17：00

3 会場

日比谷コンベンションホール（東京都千代田区日比谷公園1-4）

※シンポジウムの模様は「YouTube Live」にてライブ配信する。

4 参加対象（会場参加者）

地方議会議員、議会事務局職員

5 開催主体

主催：総務省

共催：全国都道府県議会議長会、全国市議会議長会、全国町村議会議長会

6 プログラム（予定）

14：00 開会・総務省挨拶

14：05 パネルディスカッション1

（地方議会に対する関心を高め、理解を深めるための取組事例）

15：25 休憩

15：40 パネルディスカッション2

（多様な人材の参画に係る課題に対する取組事例）

17：00 閉会

※ パネルディスカッションの登壇者は調整中です。

7 参加者のとりまとめについて

(1) 募集人数（会場参加者）

- ・都道府県議会議員・事務局職員 100名程度（担当：全国都道府県議会議長会）
- ・市区議会議員・事務局職員 65名程度（担当：全国市議会議長会）
- ・町村議会議員・事務局職員 20名程度（担当：全国町村議会議長会）

(2) 提出方法

別紙「参加者とりまとめ表」に必要事項を記入の上、令和6年10月11日（金）までに、電子メールにより、ご提出をお願いいたします。

(3) その他

今年度は、会場規模の関係から、一般参加者の参加募集は行いません。従って、会場での参加を希望する場合、必ず本照会により申込を行うよう関係者に案内いただくようお願いいたします。

また、本照会により申込があった方には、登録いただいたメールアドレスあて事前アンケートをお願いする予定です。

8 当日の参加について

(1) 参加者とりまとめ表提出後の流れ

参加者とりまとめ表をご提出いただいた後、総務省が本シンポジウムの運営を委託する事業者より、10月末を目途に各参加者が所属する議会事務局あてに「参加証」を発送いたします。開催当日は「参加証」の提示をもって受付いたします。

(2) 参加費用

参加費用は無料ですが、交通費・宿泊費等については、参加者の負担となります。

(3) その他

- ・参加申込をいただいていない方（随行者含む）については、当日会場内への入場はできません。また、随行者等の控室の用意はございません。
- ・当日、発熱等の症状のある方は、ご参加をお控えいただきますようお願いいたします。

9 映像のライブ配信について

シンポジウムの模様は、「YouTube Live」にてライブ配信いたします。具体的な視聴方法については、本シンポジウムの運営を委託する事業者との調整を踏まえ、追ってご連絡いたします。視聴環境については、視聴者自身でご準備ください。

ライブ配信についても各議会事務局へ周知いただき、積極的な視聴を呼びかけていただくようお願いいたします。

10 その他

- ・当日のライブ配信に加えて、後日YouTubeにてアーカイブ配信する予定です。
- ・当日の配付資料や概要等につきましては、総務省ウェブサイトに掲載する予定です。

（参考）「地方議会活性化シンポジウム2023」

<https://www.soumu.go.jp/main_sosiki/jichi_gyousei/bunken/chihogikai_2023.html>